

## 第1章 適用範囲及び共通事項

1-1	適用範囲	1-1
1-2	数量計算方法	1-1
1-3	数量計算の単位及び数位	1-2
1-4	設計書明細数量の単位及び数位	1-3
1-5	歩掛単価表等の単位及び数位	1-8
1-6	単位体積質量等	1-8
1-7	数量計算における留意事項	
(1)	控除不要数量	1-10
(2)	加算不要数量	1-10
1-8	数量の算出について	1-11



# 第1章 適用範囲及び共通事項

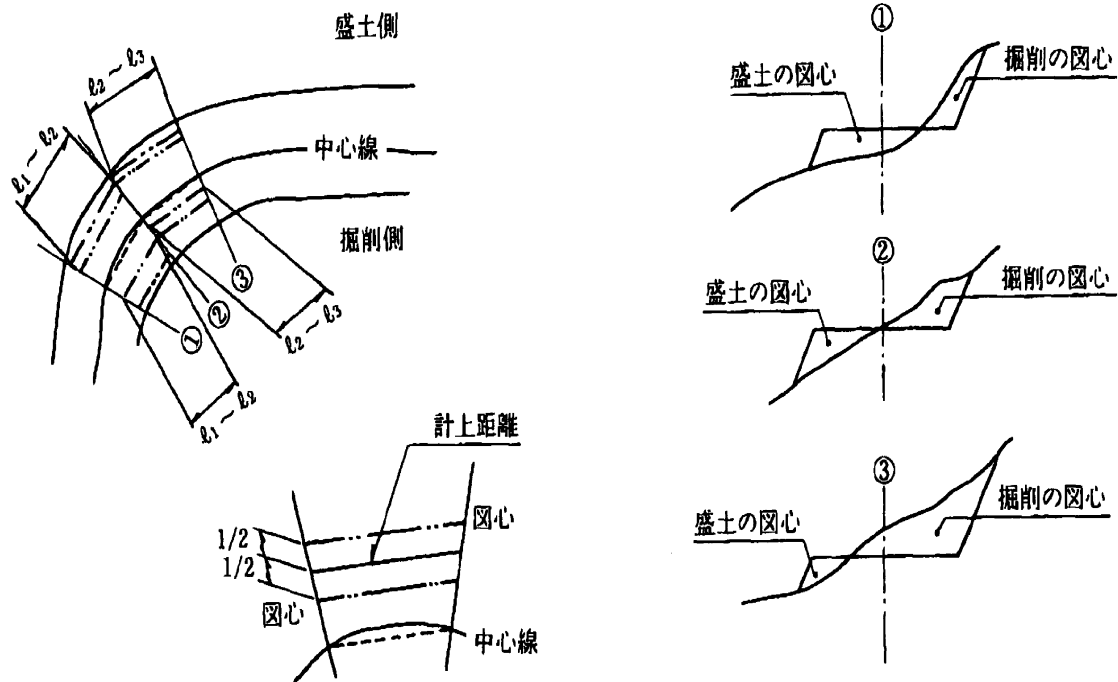
## 1-1 適用範囲

土地改良工事数量算出要領(案)(以下「要領(案)」という。)は、農林水産省所管の国営土地改良事業、直轄海岸保全事業及び直轄地すべり対策事業に係る直轄工事において、予定価格積算に用いる工事数量を算出する場合に適用する。

## 1-2 数量計算方法

1. 数量の単位は、全て計量法によるものとする。
2. 長さの計算は、数学公式によるほか、図面よりスケールアップ又はCADにより算出する。  
なお、スケールアップの場合は、2回以上の測定値の平均とする。
3. 面積の計算は、数学公式(参考資料-1参照)によるほか、三斜誘致法、平均面積法、プランメーター又はCADにより算出する。  
なお、プランメーターを使用する場合は、3回以上測定したもののうち、正確と思われるもの3回の平均値とする。  
また、線的な工事の面積算出における距離は、水平距離を基本とする。
4. 体積の計算は、数学公式(参考資料-1参照)によるほか、平均断面法及び平均距離法により算出する。  
なお、線的な工事は平均距離法を標準とする。
5. 土工数量の算出において、曲線半径が小さく( $R < 50\text{m}$ )、設計中心線上の距離により体積を算出することが適当でない場合は、計算断面の図心位置での距離を用い、所定の体積を算出してよい。(図1-1参照)

図1-1 曲線半径 $R < 50\text{m}$ の場合の距離



### 1-3 数量計算の単位及び数値

数量計算に用いる単位及び数値は、表1-1とし、数値以下の数値は、有効数値1位（有効数値2位を四捨五入）を数値とするものとする。

なお、表にないものは表1-1に準ずるものとする。

表1-1 数量計算の単位及び数値

項目	種別	単位	数値	摘要
土工量	距離	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
	高	m	" 1 "	2 "
	幅	m	" 1 "	2 "
	断面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "
	平均断面積	m <sup>2</sup>	" 2 "	3 "
	土量	m <sup>3</sup>	" 1 "	2 "
法面積	距離	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
	法長	m	" 1 "	2 "
	平均法長	m	" 2 "	3 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "
コンクリートブロック (石)積(張)面積	距離	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
	法長	m	" 1 "	2 "
	平均法長	m	" 2 "	3 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "
コンクリート・ アスファルト 体積	幅	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
	高	m	" 2 "	3 "
	長	m	" 2 "	3 "
	体積	m <sup>3</sup>	" 1 "	2 "
型枠面積	幅	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
	高	m	" 2 "	3 "
	長	m	" 2 "	3 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "

項目	種別	単位	数 位	摘 要
鉄筋質量	φ径	mm	整数	1本当り質量は 小数2位止 四捨五入 1位四捨五入
	単位質量	kg/m	小数位以下3位止 有効数字3桁	
足場・支保	質量	kg	整数位止	
	幅	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
	高	m	〃 1 〃	2 〃
	距離	m	〃 1 〃	2 〃
	面積	掛m <sup>2</sup>	整数位止	1 〃
粗朶沈床等面積	体積	空m <sup>3</sup>	〃	1 〃
	幅	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
舗装面積	長	m	〃 1 〃	2 〃
	面積	m <sup>2</sup>	〃 1 〃	2 〃
	幅	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
区画線	距離	m	〃 1 〃	2 〃
	面積	m <sup>2</sup>	〃 1 〃	2 〃
	幅	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
トンネル断面積	延長	m	〃 1 〃	2 〃
	幅	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
	高	m	〃 2 〃	3 〃
	長	m	〃 2 〃	3 〃
鋼材質量	断面積	m <sup>2</sup>	〃 2 〃	3 〃
	幅	m	小数位以下3位止	4位四捨五入
	高	m	〃 3 〃	4 〃
	長	m	〃 3 〃	4 〃
	質量	kg	整数位止	但し鉄筋は cm止め(四捨五入)とする 1位四捨五入
ボルト質量	単位質量	g/本	整数位止	1位四捨五入
	本数	本	整数	
	質量	kg	整数位止	1位四捨五入
塗布面積	面積	m <sup>2</sup>	〃 1 〃	2 〃
	幅	m	小数位以下3位止	4位四捨五入
	高	m	〃 3 〃	4 〃
	長	m	〃 3 〃	4 〃
	面積	m <sup>2</sup>	〃 1 〃	2 〃

(注) 数量計算書と明細書では単位が異なる場合があるため各々の単位を確認のうえ整理されたい。

#### 1-4 設計書明細数量の単位及び数値

設計書(積算書)明細書計上数量は、数量計算で求めた数量を、表1-2に示す数値に四捨五入した数値とする。

表1-2 明細数量の単位及び数量計上の数値

工 種	種 別	細 別	単位	明細書計上数値
土工	掘削工	土砂掘削、軟岩掘削、硬岩掘削	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 単位止 100m <sup>3</sup> 以上 有効数字3桁 (最大100m <sup>3</sup> 単位止)
	盛土工	流用土盛土、発生土盛土、 採取土盛土、購入土盛土	m <sup>3</sup>	
	路体盛土工	流用土路体、発生土路体、 採取土路体、購入土路体	m <sup>3</sup>	
	路床盛土工	流用土路床、発生土路床、 採取土路床、購入土路床	m <sup>3</sup>	

工 種	種 別	細 別	単位	明細書計上數位	
	整形仕上げ工	法面整形（掘削部）、 法面整形（盛土部）	m <sup>2</sup>	100m <sup>2</sup> 未満 単位止 100m <sup>2</sup> 以上 有効数字3桁 (最大10m <sup>2</sup> 単位止)	
	作業残土処理工	作業残土処理	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 単位止	
	作業土工	床掘、埋戻	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 以上 有効数字3桁 (最大100m <sup>3</sup> 単位止)	
共通工	植生工	種子散布、客土吹付、 植生基材吹付、植生マット、 植生シート、繊維ネット、 筋芝、芝付、人工芝付	m <sup>2</sup>	100m <sup>2</sup> 未満 単位止 100m <sup>2</sup> 以上 有効数字3桁 (最大10m <sup>2</sup> 単位止)	
		法面吹付工	モルタル吹付、コンクリート吹付		m <sup>2</sup>
		法枠工	現場打法枠、吹付枠、 プレキャスト法枠		m <sup>2</sup>
	法面工	アンカー	本	単位止	
		受圧版	枚	単位止	
		柵工	m	10m未満 小数点以下1位止 10m以上 単位止	
	かご工	じゃかご、ふとんかご	m	単位止	
	石・ブロック積（張） 工	コンクリートブロック基礎、石積基礎	m	単位止	
		各種石・ブロック積（張）	m <sup>2</sup>	単位止	
		裏込材、天端コンクリート	m <sup>3</sup>	単位止	
	現場打擁壁工	現場打小型擁壁	m	単位止	
プレキャスト擁壁工	プレキャストL型擁壁	m	単位止		
共通工	補強土壁工	補強土壁基礎	m	単位止	
		補強土壁	m <sup>2</sup>	単位止	
	矢板工	コンクリート矢板	枚	単位止	
	切断工	ガス切断	m	10m未満 小数点以下1位止 10m以上 単位止	
	付帯工	水抜きパイプ	箇所	単位止	
通気孔、ステップ		個	単位止		
地盤改良工	路床安定処理工	安定処理	m <sup>2</sup>	単位止	
	サンドマット工	サンドマット、安定シート	m <sup>2</sup>	単位止	
	バーチカルドレーン 工	サンドドレーン、 袋詰式サンドドレーン、 ペーパードレーン	本	単位止	
	締固め改良工	サンドコンパクションパイル	本	単位止	
	固結工	粉体噴射攪拌、高圧粉体噴射攪拌、 セメントミルク攪拌、スラリー攪拌、 消石灰パイル、薬液注入	本	単位止	
中層混合処理		m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>3</sup> 以上 単位止		
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し、	m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>3</sup> 以上 単位止	
		舗装版取壊し、吹付法面取壊し 石積み取壊し	m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>2</sup> 以上 単位止	
		殻運搬、殻運搬・処理	m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>3</sup> 以上 単位止	
コンクリート 工	コンクリート工	基礎材	m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>2</sup> 以上 単位止	
		裏込碎石	m <sup>3</sup>	単位止	
		基礎コンクリート	m	単位止	
		均しコンクリート、コンクリート、 小口止コンクリート、防水モルタル	m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>3</sup> 以上 単位止	
		鉄筋	t	1ton未満 小数点以下3位止 1ton以上 小数点以下2位止	

工 種	種 別	細 別	単位	明細書計上數位
		型枠	m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>2</sup> 以上 単位止
		目地材、吸出し防止材、収縮目地	m <sup>2</sup>	単位止
		止水板	m	小数点以下1位止
		ダウエルバー	本	単位止
基礎工	既製杭工	既製コンクリート杭、 カットオフ、鋼管杭、	本	単位止
	場所打杭工	場所打杭、	本	単位止
	準備・処理工	やぐら	回	単位止
杭土処理		m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 単位止 100m <sup>3</sup> 以上 有効数字3桁 (最大100m <sup>3</sup> 単位止)	
フリーウム類 据付工	水路工	鉄筋コンクリートU形、 鉄筋コンクリートフリーウム、 鉄筋コンクリートベンチフリーウム、 鉄筋コンクリート大型フリーウム、 コルゲートフリーウム、 鉄筋コンクリート柵渠、 プレキャストボックス、 鉄筋コンクリート側溝、 L形側溝、 自由勾配側溝	m	小数点以下1位止
		鉄筋コンクリートL形ブロック	個	単位止
排水路工	排水路工	分水槽、マンホール	箇所	単位止
排水路工	排水路工	蓋、側溝蓋	枚	単位止
		アンダードレーン、サイドドレーン	m	小数点第1位止
排水路工	排水路工	ウィーブホール、ドレーン流出弁	箇所	単位止
		土水路	m	単位止
河川構造物	覆土工	採取土覆土、購入土覆土	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 単位止 100m <sup>3</sup> 以上 有効数字3桁 (最大100m <sup>3</sup> 単位止)
	海岸コンクリート ブロック工	海岸コンクリートブロック製作	個	単位止
	消波根固めブロック 工	消波ブロック製作、 根固めブロック製作・据付	個	単位止
	捨石工	捨石	m <sup>3</sup>	単位止
管水路工	管体基礎工	砂基礎、碎石基礎、 コンクリート基礎	m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>3</sup> 以上 単位止
	管体工	硬質ポリ塩化ビニル管、 強化プラスチック複合管、 ダクタイル鋳鉄管、 炭素鋼鋼管、 鋼管、 遠心力鉄筋コンクリート管	m	小数点以下1位止
		硬質ポリ塩化ビニル管継手材	個	単位止
		異形管、継輪	本	単位止
		弁類	基	単位止
道路工	舗装準備工	不陸整正	m <sup>2</sup>	単位止
道路工	舗装工	下層路盤、上層路盤、基層、表層、 敷砂利	m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>2</sup> 以上 単位止
	区画線工	区画線、区画線消去	m	10m未満 小数点以下1位止 10m以上 単位止
付属施設	落石防止網工	落石防止網 (金網+ロープ)	m <sup>2</sup>	100m <sup>2</sup> 未満 単位止 100m <sup>2</sup> 以上 有効数字3桁 (最大10m <sup>2</sup> 単位止)

工 種	種 別	細 別	単位	明細書計上數位
	落石防止柵	落石防止網（アンカー）、 落石防止網（ポケット支柱）	箇所	単位止
		落石防護柵（支柱・金網）	m	単位止
		落石防護柵（ステーロープ）	本	単位止
	安全施設工	ガードレール、ガードケーブル、 ガードパイプ、横断・転落防止柵、 ネットフェンス	m	10m未満 小数点以下1位止 10m以上 単位止
		フェンス扉	組	単位止
	標識工	路側標識	基	単位止
		標識板	枚	単位止
	縁石工	アスファルトカーブ、 境界ブロック	m	10m未満 小数点以下1位止 10m以上 単位止
	境界工	境界杭	本	単位止
	付属物工	視線誘導標	本	単位止
埋設物表示工	埋設表示テープ	m	単位止	
橋梁工	橋梁工	桁架設	本	単位止
		横組	m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>3</sup> 以上 単位止
		横締めケーブル、簡易ゴム支承、 場所打地覆	m	小数点1位止
		横締め緊張、落石防止装置	箇所	単位止
		ゴム支承、大型ゴム支承	個	単位止
		調整コンクリート舗装	m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>2</sup> 以上 単位止
橋梁工	橋梁仮設工	桁下足場、PC防護	m <sup>2</sup>	単位止
橋梁工	橋梁仮設工	側部足場	m	単位止
		登り栈橋	箇所	単位止
ほ場整備工	整地工	表土扱い、基盤造成・畦畔築立、 雑物除去	ha	小数点2位止
		筆外運土	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 単位止 100m <sup>3</sup> 以上 有効数字3桁 (最大100m <sup>3</sup> 単位止)
	進入路工	進入路	箇所	単位止
	用排水路工	呑口・吐口トランシジョン、柵、 水甲、田面排水口	箇所	単位止
		吸水渠、暗渠排水、集水渠、捕水渠、 自動埋設暗渠、用水取水管	m	10m未満 小数点以下1位止 10m以上 単位止
		弾丸暗渠	ha	小数点2位止
農用地造成工	盛土工	堤体盛土、盛土法面転圧	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 単位止 100m <sup>3</sup> 以上 有効数字3桁 (最大100m <sup>3</sup> 単位止)
		用排水路工	集水渠、	m
		集水路、急流工、引き込み管	m	小数点1位止
	造成工	表土扱い、基盤整地、耕起深耕、 石礫除去、土壌改良材散布、 有機資材散布、砕土、心土破碎、 雑物除去	ha	小数点2位止
		基盤造成（土砂）、 基盤造成（軟岩）	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 単位止 100m <sup>3</sup> 以上 有効数字3桁 (最大100m <sup>3</sup> 単位止)
	畑面保全工	承水路	m	小数点1位止
畑面植生		ha	小数点2位止	
トンネル工	土工	トンネル掘削	m	小数点1位止



工 種	種 別	細 別	単位	明細書計上數位		
	コンクリート工	ずり処理	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 単位止 100m <sup>3</sup> 以上 有効数字3桁 (最大100m <sup>3</sup> 単位止)		
		覆工コンクリート	m	小数点1位止		
		鉄筋	t	1ton未満 小数点以下3位止 1ton以上 小数点以下2位止		
		止水板	箇所	単位止		
		裏込グラウト	m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>3</sup> 以上 単位止		
地すべり防止工	地すべり防止工	集水井、集水柵	基	単位止		
		振止コンクリート、面壁工	箇所	単位止		
		水抜きボーリング、山腹集排水路、山腹明暗渠、山腹暗渠	m	小数点1位止		
		ボーリングマシン移設、やぐら	回	単位止		
		抑止杭	本	単位止め		
復旧工	復旧工	畦畔復旧	m	10m未満 小数点以下1位止 10m以上 単位止		
		表土掘削・埋戻	m <sup>2</sup>	単位止		
コンクリート補修工	ひび割れ補修工	ひび割れ表面処理、ひび割れ注入、ひび割れ充填、	m	小数点以下1位止		
	目地補修工	成型ゴム目地、充填目地	m	小数点以下1位止		
	既設水路断面修復・表面被覆工	高圧洗浄工、断面修復工、表面被覆工	m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>2</sup> 以上 単位止		
仮設工	仮設工	足場	掛m <sup>2</sup>	単位止		
		支保	空m <sup>3</sup>	単位止		
		敷鉄板	m <sup>2</sup>	単位止		
		仮設鋼矢板、鋼矢板引抜	枚	単位止		
仮設工	仮設工	仮設H鋼杭	本	単位止		
		仮設タイロッド・腹起し、切梁・腹起し	t	小数点以下2位止		
		横矢板	m <sup>2</sup>	単位止		
		たて込み簡易土留	m	単位止		
		油圧式杭圧入引抜機据付・解体	回	単位止		
		締切盛土、中詰盛土	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 単位止 100m <sup>3</sup> 以上 有効数字3桁 (最大100m <sup>3</sup> 単位止)		
		土のう	m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> 未満 小数点以下1位止 100m <sup>3</sup> 以上 単位止		
		大型土のう	袋	単位止		
		工事用道路	m	単位止		
		工事用道路補修	路線	単位止		
		仮設舗装	m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup> 未満 小数点以下1位止 10m <sup>2</sup> 以上 単位止		
		仮設区画線	m	10m未満 小数点以下1位止 10m以上 単位止		
		仮橋上部	t	小数点以下2位止		
		仮橋下部	橋	単位止		
		仮橋高欄	m	10m未満 小数点以下1位止 10m以上 単位止		
		仮橋覆工板	m <sup>2</sup>	単位止		
		仮橋コンクリート基礎	箇所	単位止		
		排水処理工	排水処理工	排水ドレーン、土水路（仮設）	m	小数点以下1位止
				排水ポンプ	箇所	単位止
	ウェルポイント			本	単位止	
重建設機械分解・組立・輸送	台			単位止		

工 種	種 別	細 別	単 位	明細書計上數位
	設備工	受電設備、配電設備 トンネル受電設備、トンネル配電設備 トンネル照明設備、トンネル送気設備 トンネル軌道設備、トンネル換気設備 トンネル給水設備、トンネル排水設備	式	単位止
		スライディングフォーム組立解体	基	単位止
共通仮設費 (積上げ)	運搬費	仮設材輸送	t	小数点以下2位止
		伐開・除根	ha	小数点以下2位止
	準備費	木根等処分	m <sup>3</sup>	単位止
		平板載荷試験、土質試験	t	小数点以下1位止
	役務費	電力基本料金	回	単位止
		電力基本料金	式	単位止
技術管理費	溶接試験、継目試験	箇所	単位止	
	歩掛調査	式	単位止	

(注) 1. この表にないものについては、類似するものを準用するものとする。

2. 単位の参考例

- 小数点以下1位止 (小数点2位四捨五入)
- 1.23 m<sup>2</sup> → 1.2 m<sup>2</sup>  
4.56 m<sup>2</sup> → 4.6 m<sup>2</sup>
- 単位止 (小数点1位四捨五入、  
但し1に満たないものは切り上げ)
- 0.4 m<sup>2</sup> → 1 m<sup>2</sup>  
1.2 m<sup>2</sup> → 1 m<sup>2</sup>  
45.6 m<sup>2</sup> → 46 m<sup>2</sup>
- 有効数字3桁 (有効数字4桁四捨五入)
- 123.4 m<sup>2</sup> → 123 m<sup>2</sup>  
2,345.6 m<sup>3</sup> → 2,350 m<sup>3</sup>
- 最大100 m<sup>3</sup>単位止 (整数2位四捨五入)
- 12,345.6 m<sup>3</sup> → 12,300 m<sup>3</sup>  
123,456.7 m<sup>3</sup> → 123,500 m<sup>3</sup>

3. 数量計算は算式によるほか、図上計算または実物測定によることができる。この場合、原則として縮尺図又は実測略図を数量計算書に添付するものとする。

## 1-5 歩掛単価表等の単位及び數位

歩掛単価表等における単位及び數位は、表1-3に示すものとする。

表1-3 歩掛単価表等の単位及び數位

項 目	種 別	単 位	数 位	摘 要
労務	一般労務	人	小数位以下2位止	3位四捨五入
	運転労務	人	〃 2 〃	3 〃
機械経費	機械経費 (時間)	h	小数位以下1位止	2位四捨五入
	機械経費 (日)	日	〃 2 〃	3 〃
	燃料	L	有効数字2桁 (注)	四捨五入
材料	一般資材 (指定のないもの)	—	小数位以下1位止	2位四捨五入
その他	1日当り作業量	—	小数位以下1位止	2位四捨五入
	補正值・係数	—	小数位以下2位止	3位四捨五入
	電力料金、燃料費	円	小数位以下2位止	3位四捨五入

(注) 整数3桁以上は整数止、1未満は小数以下1位止とする。

## 1-6 単位体積質量等

数量計算に用いる各種資材の単位体積質量は表1-4、アスファルト混合物の締固め後の密度は表1-5、たて込み簡易土留機材の質量は表1-6を標準とする。

なお、試験等より当該資材の質量等が把握されている場合は、その値を用いることが出来る。

表1-4 各種資材の単位体積質量 (標準値)

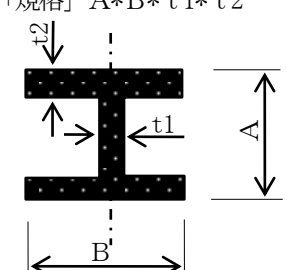
名 称		規 格	単 位	単位質量	備 考
土 砂		自然状態	t / m <sup>3</sup>	1.80	
軟岩、岩塊・玉石		自然状態	t / m <sup>3</sup>	2.20	
中硬岩、硬岩		自然状態	t / m <sup>3</sup>	2.50	
コンクリート		無 筋	t / m <sup>3</sup>	2.35	
		有 筋	t / m <sup>3</sup>	2.50	
切込砂利			t / m <sup>3</sup>	2.02	
クラッシュラン			t / m <sup>3</sup>	2.04	
粒度調整碎石			t / m <sup>3</sup>	2.10	
セメント			t / m <sup>3</sup>	3.00	
ソイルセメント			t / m <sup>3</sup>	2.10	
木材			t / m <sup>3</sup>	0.80	
異形棒鋼(SD295A, SD345)		D10	kg/m	0.56	
		D13	kg/m	0.995	
		D16	kg/m	1.56	
		D19	kg/m	2.25	
		D22	kg/m	3.04	
		D25	kg/m	3.98	
		D29	kg/m	5.04	
		D32	kg/m	6.23	
		D35	kg/m	7.51	
		D38	kg/m	8.95	
		D41	kg/m	10.5	
D51	kg/m	15.9			
丸鋼(SS400)		φ 13	kg/m	1.04	
		φ 16	kg/m	1.58	
		φ 25	kg/m	3.85	
		φ 32	kg/m	6.31	
H形鋼(幅広)	100*100*6*8		kg/m	16.9	「規格」 A*B*t 1*t 2 
	125*125*6.5*9		kg/m	23.6	
	150*150*7*10		kg/m	31.1	
	175*175*7.5*11		kg/m	40.4	
	200*200*8*12		kg/m	49.9	
	250*250*9*14		kg/m	71.8	
	300*300*10*15		kg/m	93.0	
	350*350*12*19		kg/m	135.0	
400*400*13*21		kg/m	172.0		
鋼矢板  (幅広鋼矢板) " " (ハット型鋼矢板) "	I A型		kg/m	35.5	400(幅)*85(高)*8.0(厚)
	II型		kg/m	48.0	400*100*10.5
	III型		kg/m	60.0	400*125*13.0
	IV型		kg/m	76.1	400*170*15.5
	V L型		kg/m	105.0	500*200*24.3
	VII L型		kg/m	120.0	500*225*27.6
	II W型		kg/m	61.8	600*130*10.3
	III W型		kg/m	81.6	600*180*13.4
	IV W型		kg/m	106.0	600*210*18.0
	10H		kg/m	86.4	900*230*10.8
25H		kg/m	113.0	900*300*13.2	
鋼製山留材 (H形鋼)	H-200		kg/m	55.0	
	H-250		kg/m	80.0	
	H-300		kg/m	100.0	
	H-350		kg/m	150.0	
	H-400		kg/m	200.0	
鋼 板	19(厚)*1,524(辺)*6,096(辺)		kg/枚	1,386	
	22*1,524*6,096		kg/枚	1,604	
	25*1,524*6,096		kg/枚	1,823	

表1-5 アスファルト混合物の締固め後密度(標準値)

混 合 物	施工区分	設 計 密 度 (kg/m <sup>3</sup> )		
		車道及び路肩	歩 道	アスカープ
粗粒度アスファルト混合物		2,350	2,200	—
密粒度アスファルト混合物		2,350	2,200	—
細粒度アスファルト混合物		2,300	2,150	2,100
開粒度アスファルト混合物		1,940	—	—
瀝青安定処理路盤材		2,350	—	—
グースアスファルト混合物		2,350	—	—

(注) 密粒度アスファルト混合物及び細粒度アスファルト混合物には、それぞれギャップアスファルト混合物を含む。

表1-6 たて込み簡易土留機材の質量

1セットの延長	掘削幅	掘削深	単 位	質 量
30m	3m未満	1.5m	t/セット	9.0
		2.0m	t/セット	12.0
		2.5m	t/セット	14.6
		3.0m	t/セット	18.4
		3.5m	t/セット	23.0
		4.0m	t/セット	32.7
		4.5m	t/セット	38.3
		5.0m	t/セット	46.5
		5.5m	t/セット	52.6
6.0m	t/セット	58.5		
1セットの延長	掘削幅	掘削深	単 位	質 量
30m	3m以上	3.0m	t/セット	23.4
		3.5m	t/セット	24.8
		4.0m	t/セット	34.6
		4.5m	t/セット	40.8
		5.0m	t/セット	47.8
		5.5m	t/セット	56.3
15m	3m未満	1.5m	t/セット	4.6
		2.0m	t/セット	6.1
		2.5m	t/セット	7.4
		3.0m	t/セット	9.4
		3.5m	t/セット	11.7

## 1-7 数量計算における留意事項

### (1) 控除不要数量

次に示す数量は、原則として所要構造物の積算数量より控除しなくてよいものとする。

- 1) 盛土中で現地盤線以上の断面積が1 m<sup>2</sup>未満の構造物。
- 2) 石積・ブロック積工の内径φ300 mm以下の排水管及び内空断面積0.1 m<sup>2</sup>以下の暗渠。
- 3) コンクリート構造物内の鉄筋、土留材、支保材及びスペーサーブロック。
- 4) コンクリート構造物の面取り。
- 5) コンクリート構造物の伸縮目地の間隔及び止水板。

- 6) コンクリート構造物内のステップ等埋込み金具。
- 7) コンクリート構造物内の内径φ300 mm以下の管類。但し、スラストブロック等で管等の空間比率が大きい場合は除く。
- 8) 鋼材のボルト孔及びアンカー孔。
- 9) その他、上記1)～8)に準じると判断されるもの。

## (2) 加算不要数量

次に示す数量は、原則として所要構造物の積算数量に加算しないものとする。

- 1) 発注者が当該構造物の品質・形状等が不相当と認め解体・撤去を命じた構造物。
- 2) 型枠の余裕面積。
- 3) 積算歩掛等において考慮されているコンクリートまたは鉄筋等の材料損失量。
- 4) 鉄筋の組立・据付に要したタイクリップ等。
- 5) 管水路工事における管接合箇所の継手掘りに係る数量。
- 6) その他、上記1)～5)に準じると判断されるもの。

### 1-8 数量の算出について

各工種の数量は、各章の記載内容により算出するものとする。

また、数量は、施工箇所、構造物ごとに数量をとりまとめるものとする。

なお、各章における「数量算出項目区分一覧表」に記載されている「○」、「×」が意味する内容は次の通りである。

「○」…数量算出項目の数量を算出するに当たって、○の区分については考慮する必要があることを示す。

「×」…数量算出項目の数量を算出するに当たって、×の区分については考慮する必要がないことを示す。

